

# 患者の皆様へ

令和1年1月27日  
糖尿病代謝内分泌内科

現在、糖尿病代謝内分泌内科科では、「GHRP2 負荷試験を用いた視床下部-下垂体-副腎系の評価」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では（2013年から2018年の間の副腎不全）の診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 1. 研究課題名

「GHRP2 負荷試験を用いた視床下部-下垂体-副腎系の評価」

## 2. 研究の意義・目的

「GH 分泌不全症の診断に一般的に行われる GHRP2 負荷試験が、副腎不全の評価にも有用であるか検討します」

## 3. 研究の方法

「2013年から2018年の間において、診療録に記載されている身長、体重、病歴、ホルモンの基礎値、GHRP2 負荷試験後の血液検査値、通常副腎不全の診断に用いる CRH 負荷試験やインスリン負荷試験後の血液検査値との関連性を調べます」

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院内分泌研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

## 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。ので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて

揭示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科

**医師** 鈴木佐和子

043 (222) 7171 内線 5255